

政府が財政破綻禦縫のため計畫したる官吏の減俸反対運動は益々白熱化しその決戦が迫りつゝある、官吏の減俸がやがて雇員以下の現業員に對する減給、賞與減額、昇給停止、退職手當減額、共済組合政府給與金減額等々を招來することは明らかなる事實であつて減俸の下級從業員に及ばずとする政府の宣傳の如きは何等信するに足らざることは共済組合政府給與金を本年度より五分天引百余萬圓を減額し秘かに之を行つゝあるを事實を以ても明かである。政府事業に從事する下級現業員の給與が民間の其に辛じて平衡を保つに至りたるは近々二三年來のことにして大正七年の滔々たる物質豊饒時代は初任給二十四錢といふ薄給を以て生活苦の深刻をなめさせられ之を開かんとする吾等の要求は豫算を名として殆んど省みられなかつたのである政府が此の如き経過を考慮せし豫算實行中途にして下級現業員の諸給與減額を企圖するが如きは舉擧も甚しきものと言はねばならぬ。

吾等は如上の立場にたつて官吏の減俸は勿論下級現業員の減給、賞與減額、昇給停止、退職手當減額、共済組合政府給與金減額等々に絶對反対しあくまで是が貫徹に向つて決死的闘争を展開することを宣言するものである。

昭和六年五月廿五日

官業労働同盟主催 全官業労働者大會

決議

本大會は政府がその責任たる財政破綻の犠牲を多數下級現業員に轉嫁せんとする意圖の下に成される諸給與減額に反対し抗争を以てあく迄之が貫徹を期す

一、賞與減額絶對反対

一、退職手當減額絶對反対

一、共済組合政府給與金減額絶對反対

右決議す

昭和六年五月廿五日

實行法

官業労働總同盟主催

全官業労働者大會

一、本大會の決議を直ちに陸軍大臣、專賣局長官、製鐵所長官に提出すること。

二、官業總同盟所屬工場懇談會員に指令し大會決議と同一内容を持つ要求を提出せしめること。

三、問題の進展如何に依つては陸軍大臣、專賣局、製鐵所等の工場懇談會委員大會を東京に開催すること。

行財政整理に依る解雇反対運動

若櫻内閣の行財政整理に併て官業労働者の大量解雇が発生を豫知したる本同盟は、八月二十七日の第三回中央委員會に於てその具體的反対運動に就いて協議する所あつたが、豫算開議に入ると共に、製鐵所、陸軍、專賣局等々の從業員大衆を動員して、政府に對する果敢なる闘争を開いた。豫算開議に入ると共に、製鐵所、陸軍、專賣局等々の從業員大衆を動員して、政府に對する果敢なる闘争を開いた。豫算開議に入ると共に、製鐵所、陸軍、專賣局等々の從業員大衆を動員して、政府に對する果敢なる闘争を開いた。豫算開議に入ると共に、製鐵所赤字補填としての大量解雇を豫知したる八幡同志會は十月十七日緊急執行委員會を開きその具體的方策を決定すると共に濱橋委員長、池邊執行委員を上京せしめ、本同盟本部及東京出張所と協力して中央に於ける反対運動を先づ展開する事になり十月二十日上京した。依つて川村、渡邊、濱橋の實行委員は、中井製鐵所官、河田大藏次官、櫻内商工大臣、井上大藏大臣、安達内務大臣と會見、赤字補填策として大量解雇絶對反対を要求して退京した。退京歸輔すると共に同志會は鐵聯及職夫組合と共同闘争委員會を設け、工場代表者會議、全從業員大會等々に依つて從業員大衆を動員して熾烈なる闘争を敢行したるも左の如き條件を以て失業者を出すの止むなきに至つた。而し乍ら手當額に於て政府の行財政整理委員會よりもはるかによき條件を獲得し、又解雇者を九百名以下に止め、而もその中六百五十名迄は希望退職者であつたことは不幸中の成功と言ふ事が出来る。

職工整理具案

一、整理期日昭和六年十二月五日を期し十日附を以て解職する旨を豫告する

二、整理人員 八百八十五名以内とす

三、整理手當 昭和二年度の特別手當、普通手當合算したるものと同率